

汚れ

3 カウンター



柔らかい布、スポンジ、浴室用中性洗剤

● ぶだんは使ったあと、サッと水で流し、から拭きします。とくに洗顔料や化粧品の中には、ついたままにしておくとカウンターの材質を傷めるおそれがあるものもあるので、つけたらすぐに洗い流しましょう。

★ 時々、スポンジに中性洗剤をつけて円を描くように洗い、水拭きして、から拭きします。

★ 油性の汚れが取れないときは、エチルアルコール(薬用アルコール。薬局で購入できます)で拭いてください。

※クリスタルカウンターについては、P11をご参照ください。



! 注意

- シンナーやベンジン、酸性やアルカリ性の洗剤は、変色や変質の原因になるので使用しないでください。
- たわしや研磨剤入りの洗剤を使うと、傷の原因になります。ぶだんのお手入れには使用しないでください。

汚れ

4 水栓金具



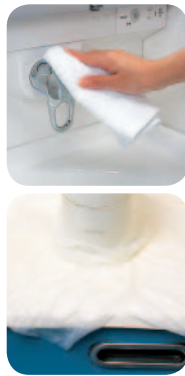
柔らかい布、スポンジ、キッチンペーパー、歯ブラシ、浴室用中性洗剤、きらりあ水栓金具用蛇口まわりのクリーナー(P15)

<ふつうの水栓>

● ぶだんは使うたびにから拭きします。

★ 時々、スポンジにクリーナーをつけて磨き、洗い流して、から拭きします。

★ 根元にピンクの汚れがついていたら、スポンジでサッと汚れを落としてキッチンペーパーを敷き、中性洗剤をスプレーします。10~20分ではずし、水拭きして、から拭きをします。



<シャンプー水栓>

● ホースや取っ手は、スポンジに中性洗剤をつけて洗い、水拭きして、から拭きします。

● 散水板(網目)は、ネジがあればネジをゆるめて散水板を外します。ネジのないものは、散水板を回して外します。

● 網目のゴミを歯ブラシでこすり落とし、元の位置に戻します。水栓ヘッドの形状が写真と異なるときは、取扱説明書をご覧ください。



! 注意

- 必ずゴム手袋をはめてください。
- 中の部品を落とさないように、洗面ボウルの排水栓は閉めておきましょう。

汚れ

5 キャビネット



柔らかい布、割り箸に布を巻いたもの、台所用中性洗剤

● 十分に絞った布に中性洗剤をつけて拭き、水拭きして、から拭きします。

● 細かい部分は、割り箸に布を巻いたものを使います。

★ 洗顔料や化粧品の中には、ついたままにしておくと材質を傷めるおそれがあるものもあるため、つけたらすぐに拭き取りましょう。

Attention!

ヘアカラー類は すぐ拭き取って!

ヘアカラーやヘアマニキュアは、シャンプー式水栓のついた洗面化粧台を使ってやることも多いはず。でも溶剤の中には、洗面ボウルに付着したままにしておくと、変色や変質の原因となるものもあります。つけてしまったら、すぐに洗い流すのを習慣にしてください。